

## 講座 植物園研究最前線

時間 13:30～15:00 / 対象 高校生以上 / 定員 30名 / 要事前予約

お申込み・お問合せ TEL 029-851-5159 (受付時間8:30～17:15)  
※お申込みは、各開催日の1ヶ月前からお電話にて受付します。

### 6/8日 高山植物のみかた

村井博士の  
研究

日本の高山では多種多様な「高嶺の花」がみられます。国内外での調査などからみえてきた高山植物たちの実体と現状について、最近の研究なども交えて様々な角度からご紹介します。夏山シーズンを前に、その多様性に触れてください。

### 8/2日 水草をもっと見る：研究から学ぶ新しい観察の視点

田中博士の  
研究

水草を観察するときのヒントを研究者の視点からご紹介します。現地調査や研究データは、図鑑には載っていない水草の見方を教えてください。実際に観察をしながら新しい楽しみ方を見つけてください。

### 9/6日 ショクダイオオコンニャクのふしぎ

堤博士の  
研究

臭い、大きい「花」を咲かせることで知られるショクダイオオコンニャク。植物園でのこれまでの開花やその生態、結実過程など紹介します。

### 9/27日 ネパールの青いハーブティー

水野博士の  
研究

ネパールでの海外調査で出会った様々な植物を紹介するとともに、この地に伝わる高貴な青いハーブティーの謎に迫ります。

### 12/7日 まさかこんなところに!? 都市生態系のラン

遊川博士の  
研究

ランは健全な生態系のバロメーターと言われるように自然度の高い環境に生えますが、公園のような場所で暮らす種もまれにいます。なぜ特定の種にこのようなことが起こるのでしょうか？ランの生態の謎にせまります。

2026年

### 2/7日 遺伝子研究でひも解く生き物の世界

奥山博士の  
研究

遺伝子の研究、と聞くとどのようなことをイメージするでしょうか？難しい？あまり日常と縁がなさそう？しかし、生き物の世界の理解に、遺伝子解析技術は今や欠かせないものになっています。遺伝子にまつわる科学の基本から、実際の研究における活用例まで、わかりやすくご紹介します。

2026年

### 3/20日 琉球を彩る植物たち

國府方博士の  
研究

琉球は暑いというイメージがありますが、いろいろな環境があり、そこにはいろいろな植物が生きています。セミナーではその琉球を彩る貴重な植物を紹介します。

### ■開園時間

9:00～16:30 (入園は16:00まで)

※クレマチス園公開期間及び7月19日～8月31日は9:00～17:00 (入園は16:30まで)

### ■休園日

毎週月曜日(祝日・休日の場合は開園)、年末年始(12月28日～1月4日)

祝日・休日の翌日(土曜・日曜日の場合は開園)

## 企画展 植物に関するさまざまなテーマで企画展を行っています。

### シジュウカラの社会 一鳥の眼で見る植物園 7/5(土)～7/13(日)



植物園では鳥の研究も行われています。14年間、巣箱をかけて調べたシジュウカラの生態について展示します。寿命は？一生植物園で暮らすの？毎年同じ相手とペアになるの？展示を見れば、心はシジュウカラに。植物・昆虫など他の生物と鳥との関わりについて、さらにバードウォッチングや鳥の研究への入り口も示します。

### きのこ展

10/18(土)～10/26(日)



きのこって何の仲間？どんな形のきのこがある？きのこってどこで何をしている？そんな不思議がいっぱいのきのこワールド。野生および栽培のきのこの多様性を示すための生きのこ展示、きのこアート展示などとともに、様々なきのこの魅力を紹介します。

### つくば蘭展

12/7(日)～12/14(日)



世界のランが大集合！世界有数の野生ラン保全施設・筑波実験植物園の「つくばコレクション」から、美しい花、珍しい花など、見どころの200種類を公開します。さらに協力団体の力作の数々を、大温室のエキゾチックな雰囲気の中でお楽しみください。ランのおもしろさをめいっぱい体験できる楽しい展示でお迎えます。

## 第42回植物画コンクール入選作品展

2026年 2/7(土)～2/23(月・祝)



植物画を描くことを通じて、植物のすがたを正しく観察し、植物をより深く理解することを目的として、植物画コンクールを開催しています。本作品展では、入選作品を展示紹介します。

募集期間：9/1(月)～10/31(金)

## 琉球の植物

2026年 3/20(金・祝)～3/29(日)



九州と台湾の間にあり、約200の島々からなる琉球列島は熱帯と温帯のはざまとなる亜熱帯に属します。この琉球列島は日本で最も植物多様性が高い地域の一つですが、絶滅危惧植物が集中する地域の一つにもなっています。琉球列島の貴重な植物、豊かな植物多様性を観て・知って・感じてください。

## コレクション特別公開・協力団体展示

コレクション特別公開

### さくらそう品種展 4/19(土)～4/27(日)



サクラソウは、春を告げる花として日本各地に自生し、古くから親しまれてきました。サクラソウの野生種から作出された100種類以上の園芸品種を、江戸時代から続く伝統園芸の雰囲気の中で展示し、作出の歴史を科学的な知見とともに紹介します。

コレクション特別公開

### クレマチス園公開 4/26(土)～6/8(日)



カザグルマをはじめとする多様なクレマチスの野生種や、それらをもとに作出された多彩な園芸品種を公開します。日本屈指の展示種類数を誇るクレマチス園で、自然と人が生み出したクレマチスの多様性を体感してください。

協力団体展示

### つくば夏の洋蘭展 6/8(日)～6/15(日)



ラン栽培では日本屈指のつくば洋蘭会の会員が、丹精込めて育てた最新の園芸品種、珍しい野生種などを一堂に展示します。夏ならではの魅力あふれるランの世界をお楽しみください。

コレクション特別公開

### 育てる宝石・コノフィツム 9/20(土)～9/28(日)



南アフリカの半砂漠を故郷とする宝石のような多肉植物コノフィツム。日本植物園協会のナショナルコレクションに認定された須藤浩氏の日本最大級のコレクションから、多くのめずらしい種を展示します。究極の進化ともいえる多彩な姿をお楽しみください。



アカヤシオ

## 令和7年度 イベントガイド Event Guide 2025.4～2026.3



コンテリクラマゴケ



晩秋の森林区



ポインセチア

植物多様性を知る・守る・伝える

筑波実験植物園  
Tsukuba Botanical Garden



イベントカレンダー 2025.4～2026.3 諸情勢により、イベントの内容が変更あるいは中止となる場合がありますので、事前にホームページ等でご確認ください。

月	企画展	講座等	その他イベント
2025 4	4/19(土)～4/27(日) コレクション特別公開 <b>さくらそう品種展</b>	12(土) ● 第1回 たねまき / 田中 法生 27(日) ● 園内で見る春の植物 / 飯田勝明・二階堂春恵	
5	4/26(土)～6/8(日) コレクション特別公開 <b>クレマチス園公開</b>	3(土・祝) ● 巣箱で鳥の繁殖を観察しよう / 濱尾 章二	4(日・祝) みどりの日(無料入園日) 17(土) ◆ サラソウジュの小物入れ 18(日) 国際博物館の日(無料入園日)
6	6/8(日)～6/15(日) 協力団体展示 <b>つくば夏の洋蘭展</b>	8(日) ◆ 高山植物のみかた / 村井 良徳	21(土) ◆ 落ち葉の生物アート
7	7/5(土)～7/13(日) <b>シジュウカラの社会</b> -鳥の眼で見る植物園-	5(土) ■ 変形菌入門講座:観察と採集の基本 / 保坂 健太郎 6(日) ● 植物と虫のかかわり / 石塚武彦・二階堂春恵 12(土) ■ 植物園で夏のきのこを観察しよう♪ / 保坂 健太郎	23(水)～25(金) ◆ めざせ!ベストどんぐりリスト ※通年の開催日時と異なります。
8		2(土) ◆ 水草をもっと見る:研究から学ぶ新しい観察の視点 田中 法生	16(土) ◆ どんぐりゴマで対戦だ!
9	9/20(土)～9/28(日) コレクション特別公開 <b>育てる宝石・コノフィツム</b>	6(土) ◆ ショクダイオオコンニャクのふしぎ / 堤 千絵 27(土) ◆ ネパールの青いハーブティー / 水野 貴行	
10	10/18(土)～10/26(日) <b>きのこ展</b>	5(日) ● 園内で見る秋の植物 / 小幡和男・飯田勝明	
11		1(土) ● 第2回 たねとり / 田中 法生 8(土) ◆ 手話で楽しむ植物園 / 堤 千絵 30(日) ■ 冬の野鳥観察会 / 西海 功	3(月・祝) 文化の日・オープンラボ(無料入園日・事前予約制)のイベントあり(予定) 15(土) ◆ 葉っぱのフロッタージュ
12	12/7(日)～12/14(日) <b>つくば蘭展</b>	7(日) ◆ まさかこんなところに!?都市生態系のラン / 遊川 知久	20(土) ◆ お正月飾りを作ろう
2026 1			17(土) ◆ まつぼっくりクラフト
2	2/7(土)～2/23(月・祝) 第42回 植物画コンクール入選作品展	7(土) ◆ 遺伝子研究でひも解く生き物の世界 / 奥山 雄大	
3	3/20(金・祝)～3/29(日) <b>琉球の植物</b>	1(日) ● 植物の冬越し / 二階堂春恵・小幡和男 20(金・祝) ◆ 琉球を彩る植物たち / 國府方 吾郎	

※上記●◆■などのマークは、右側イベント詳細のマークと対応しています。

イベント詳細

事前予約制のイベントのお申込みは、各開催日の1ヶ月前からです。定員になり次第締め切ります。

【電話で事前予約】 お申込み・お問合せ TEL 029-851-5159 (受付時間8:30～17:15)

◆ 講座【植物園研究最前線】

植物園ってどんな研究をしているの?植物園の研究員の話をもじっくり楽しむ講座です。詳細はおもて面をご覧ください。  
時間 13:30～15:00 / 対象 高校生以上 / 定員 30名

● とことんセミナー【里山の四季】

筑波山近隣などで見られる身近な自然を解説し園内で観察します。園内では筑波山の植物約400種類が見られます。(雨天決行。荒天時は中止となる場合があります)  
時間 10:00～12:00 / 対象 小学生以上 / 定員 30名  
講師 国立科学博物館・学習指導員(各回の担当者は、左記のカレンダーをご確認ください)

● とことんセミナー【野生絶滅種コシガヤホシクサを守る体験講座】

野生から絶滅したコシガヤホシクサ。自生地への野生復帰や植物園での保全活動を体験的に学ぶ全2回の講座です。(雨天決行。荒天時は中止となる場合があります)  
時間 13:30～15:30 / 対象 小学生以上 / 定員 20名 / 協力 NPO法人アクアキャンブ

● とことんセミナー【巣箱で鳥の繁殖を観察しよう】

シジュウカラの繁殖の様子を観察し、研究者の調査を見学します。(雨天時は研修展示館3Fで講義)  
時間 10:00～11:00 / 対象 小学5年生以上 / 定員 15名 / 会場 教育棟集合

【ホームページで事前予約】 お申込み <https://www.kahaku.go.jp/>

お問合せ 国立科学博物館 TEL 03-5814-9888 (受付時間8:30～17:00)

■ 自然史セミナー【変形菌入門講座:観察と採集の基本】

変形菌を自分の目で見つけて採集・観察するための入門編です。(雨天時は研修展示館3Fで講義)  
時間 10:00～16:00 / 対象 小学3年生以上 / 定員 25名 / 会場 研修展示館3F集合

■ 自然観察会【植物園で夏のきのこを観察しよう♪】

身近な環境の夏に生えるきのこの観察・採集の超入門編です。(雨天時は研修展示館3Fで講義)  
時間 10:00～16:00 / 対象 小学3年生以上 / 定員 25名 / 会場 研修展示館3F集合

■ 自然観察会【冬の野鳥観察会】

鳥類研究者の話聞きながら筑波実験植物園の冬鳥を観察する。(雨天中止)  
時間 9:00～12:00 / 対象 小学1年生以上(小学生は保護者同伴) / 定員 25名 / 会場 教育棟集合

【ホームページで事前予約】 お申込み <https://tbg.kahaku.go.jp/event/index.php>

お問合せ 筑波実験植物園 TEL 029-851-5159 (受付時間8:30～17:15)

◆ 手話で楽しむ植物園

植物と、関連する手話について解説します。手話通訳つき。  
時間 13:30～15:00 / 対象 小学生以上 / 定員 25名 / 協力 つくばバリアフリー学習会

【当日の受付(先着順)】 ◆ 第3土曜日はクラフトDAY

植物を使って工作しよう! 時間 10:00～12:00、13:30～15:30 (受付は午前・午後30分前まで)  
※開催月とテーマは、左記のカレンダーをご覧ください。詳細はホームページをご確認ください。  
※7月は通年の開催日時と異なります。